

幾つかの事例

- 三井不動産レジデンシャル タワマン有料
 - <https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/0607/download/sumai/20210607.pdf>
- アンダンチ
 - <https://andanchi.jp>
- はっぴいの家ろっけん
- <https://www.facebook.com/rokken.happy.home/>

＜本物件・サービスの特長＞

1. 都心初となるシリーズ最高峰のフラッグシップ物件にふさわしい品格あるデザイン
2. 帝国ホテルによるレストランサービスと、健康維持をサポートするスパ・フィットネスサービス
3. 慶應義塾大学病院と連携したクリニックの開設をはじめとする安心の医療・介護サービス
4. 再生可能エネルギー活用等のCO2排出量削減対策、非接触型セキュリティ等による感染症対策の実施



全体完成予想イメージ

- ※1.「シリーズ最高峰」とは、当社が供給する「パークウェルステイト」シリーズにおいて、現時点で商品企画（仕様・設備等）が最も高い水準の商品を表現しています。
- ※2.「都心最大級」とは、都心6区（港区、千代田区、中央区、渋谷区、新宿区、文京区）高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム）における居室数を調査、比較し、表現したものです（2021年4月時点、三井不動産レジデンシャル調べ）
- ※3.「シニアのためのサービスレジデンス」とは、お元気な高齢者の方々に、より自分らしい豊かな暮らしを実現していただくことを目指し、当社グループが提案する新しいすまいのカタチです。原則、入居時自立、入居時年齢60歳以上としております。

三井不動産 421室 36階 自立型、介護室あり、
帝国ホテル、慶應大学 東京海上日動ベターライフサービス 提携

アンダンチレジデンス

- サービス付き高齢者向け住宅を核として、レストラン・カフェ、保育所、障害者就労支援事業所、看護小規模多機能居宅介護事業所を複合的・一体的に整備したプロジェクト。
- 地域の方が企画・運営するイベントが盛ん。多世代交流が生まれている。

■事業概要

名称	アンダンチレジデンス
運営主体	株式会社未来企画
事業開始	2018年7月～
住戸数、面積	50戸、18.00～36.20㎡
月額家賃	78,000～150,000円



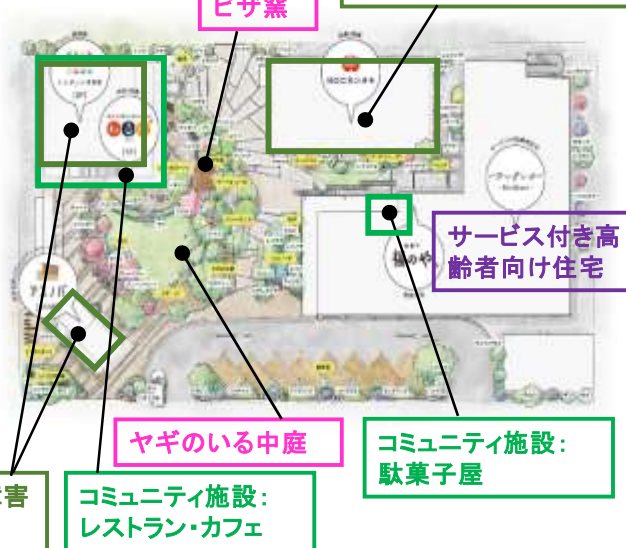
▲住宅全景（HPより）

■位置図*



- 仙台市営地下鉄「六丁の目」駅、徒歩18分。
- 仙台東ICより10分と自動車のアクセス良好。
- 区画整理事業地内。
- 隣の街区にTSUTAYA、スーパー等があり、日常生活の不便はない。

■配置図*



■特徴的な取組

○コミュニティレストラン・カフェ

- ・誰もが来店しやすいよう、サービス付き高齢者向け住宅の1階ではなく別棟として整備。
- ・こだわりのあるおいしい食事で、レストラン自体の魅力が大きい。
- ・夜にはお酒を出すなど、多様なニーズに応えた居場所。

○子どもが集まる仕掛け(駄菓子屋)

- ・サービス付き高齢者向け住宅の1階に駄菓子屋を配置。
- ・近隣の小学校でも話題となっている。
- ・子どもと日常的にふれあう中で、高齢者が元気になる。
- ・お手伝いの報酬で駄菓子を買えるよう地域通貨を運用予定。



○敷地内のスペースをフル活用しイベント等開催

- ・子ども、子育て中のママ、高齢者等の居場所が地域になかったことから、サービス付き高齢者向け住宅のフリースペース、障害者就労支援事業所のコミュニティスペースを地域に開放。
- ・建物内外を利用して、クリスマスマーケットやマルシェなどを開催。
- ・サービス付き高齢者向け住宅を核としたこの一画が地域の居場所になることを目指す。

■事業化にあたっての工夫

○在宅生活を支える機能の複合化

- ・在宅支援を行うための介護・医療連携や、スタッフの働きやすさのために保育所併設など、複合的・一体的に整備。

(*印：パンフレットより)

はっぴいの家ろっけん（神戸長田区）



多世代共生

